

令和3年3月17日

では県民の皆さんに、少しあらためて呼びかけをさせていただきたいと思います。

緊急警戒宣言の解除後10日が経過をし、新規感染者数は一桁が続くなど、感染状況は低い水準を維持しています。一方で、首都圏において、緊急事態宣言の解除が報じられているものの、感染者数の下げ止まりが指摘されており、警戒感を緩めることができる状況ではありません。また、4月まで2週間となります。今日17日ですから、2週間後が3月31日となります。入学や入社、転勤等の時期を迎えます。

振り返ると、昨年は人の移動が増える3月末から感染者が散発的に発生し、4月中旬にピークを迎えたことから、リバウンド阻止のためには、今が最大限の注意を払うべき時期であると考えられます。つまり、前回第1波の時は、4月中旬がピークですねと。その2週間前がちょうど3月4月の年度替わりですね、そこで人が移動して、感染が広がっていった。その2週間前の今から、その感染リスクを抑える対策をしておくことが、第1波の経験から、3月4月の移動が、人の移動が増えるときのためにも重要であるということですので今日こういう形で呼びかけをさせていただいています。あわせて直近において、これまで感染拡大の初期に増加する傾向があった、県外や飲食の場における感染事例が見られるとともに、変異株のウイルスへの感性も複数確認されています。

こうした状況を踏まえ、あらためて感染防止対策についてお願いをさせていただきます。

(資料を掲示) まず現状ですけれども、こういう形で一桁が続いているという状況ですが、絶対数は全然規模感が違うものの、県外に由来するものが、少し数件出てきた。飲食の場に由来するところも、数が全然、もう10分の1ぐらいで違うんですけれども、少し数件出てきたというようなことでありますので、これらのことは、県外とか飲食など大体波の最初の時に出てくる傾向にありますので、先ほど申し上げたようにこの移動の時期の2週間前ですから、今から押さえていかなければならないということです。次お願いします。

これが政府分科会から出されている指標ですが、後でちょっと感染状況のときに説明しますけれども、病床利用率が19.9%ということで、11月18日以来、119日ぶりに20%を割ったということで、ステージ2に病床利用率がなったということであります。こういう形で、この前週のやつはちょっと増えてますが、明日以降、感染が落ち着いてきたら、これも1切ってくると思いますが、こういう形で全体としては低い水準を維持してありますけれども、先ほど申し上げましたとおり、県外、飲食の場由来の感染が増加をしているということであります。今日お願いをするのは、また少し具体的に言いますけれども、このリバウンドを阻止していきたい。今、気を緩めると、第1波の経験から、再拡大の可能性があるということで、ぜひ、持ち込まない、広げないこと、ストップリバウンドということ、今一度この県民の皆さんにお願いをしたいということで、今からさらに具体的なことを申し上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

特にお願いをしたいこと。まず、次のスライドいきましょう。もう映しておきますけれども、入学、入社、転勤などの時期を迎えますけれども、歓送迎会など、大人数や長時間とな

り、感染リスクが高まる場への参加は控えてください。それから、事業所、学校におかれましては、県外から転入や転出されてくる方に対して、なるべく移動の2週間前から、大人数や長時間の飲食など、感染リスクが高まる場面への参加を控え、体調管理を徹底するといった感染防止対策について呼びかけをお願いします。また県民の皆さんにおかれましても、転入や転出をされる場合には、移動された先で感染を広げないためにも、なるべく2週間前から対策をお願いします。

次に県外への移動について緊急事態宣言の対象となっている東京都など、1都3県や、愛知県、大阪市など、飲食店等への時短要請を行っているエリアへの移動は避けてください。通勤、通学、通院などで移動する場合は、感染防止対策を徹底し、大人数や長時間の飲食など、リスクの高い場面は避けてください。また、年度末の慌ただしい中でありませけれども、少しでも、少しでも体調に異変を感じた場合は、早期にかかりつけの医療機関などへご相談をいただきますようお願いをしたいと思います。

これが今申し上げたところであります。(資料を掲示) 転入、事業者、学校の方で、この三重県に転入をしてくる、あるいは転出される方もいらっしゃるかもしれないけれど、転入される方には、特に県外の転入先の方に、2週間前から、リスクの高い場面、ちょうど今日が3月31日から2週間前ですから、しっかり体調管理を徹底しリスクの高い場面を避けていただきたいということを、事業者や学校でも徹底して欲しいということ。県民の皆さんも、年度末でお忙しいと思いますが、少しでも体調に異変を感じたら、早期にかかりつけの医療機関に行ってくださいということです。

繰り返しのお願いとなりますけれども、感染された方やそのご家族、医療従事者、県外から来県される方、外国人住民などの方に対する、差別、誹謗中傷は絶対に行わないでください。県としましても、感染された方などを温かく迎える地域社会づくりのために、ストラスリボンプロジェクトの啓発などの取り組みを進めていきます。

最後になりますけれども、今後も感染拡大をされるためには、息の長い感染防止対策の取り組みが必要です。一方で、常に高い緊張感を持ちながら生活することは決して簡単ではありません。無理なく対策を続けるために、これまでのウイルスとの戦いの中で得た経験を生かし、県外の感染者の多い地域への移動、長時間大人数の飲食の場などの感染リスクの高い場面では警戒感を強め、普段の生活では、マスク着用、手洗いなど基本的な対策をしっかり行うなど、場面に応じた対策をお願いしたいと思います。

またこれは、変異株への対策についても変わることはありません。県としましてはワクチン接種の円滑な実施など、感染拡大防止に向け全力で取り組んでまいりますので、引き続き一緒に取り組んでいただきますよう、お願いを申し上げます。

(資料を掲示) 次いきましょうか。これは会食のポイントです。換気が良い、距離が十分、アクリル盤、混雑してないとかですね。マスク着用、それからなるべく普段一緒にいる人と、適度な酒量で真正面を避けて、というようなこと。この年度末で、会食などもあるかもしれませんが、こういうことを徹底していただきたいということでありまして、最後です。

歓送迎会、新歓コンパ、花見を伴う宴会などで、多数の人が集まる飲食を伴う催しは控えて欲しいということで、これ花見のシーンやってますけども、散歩しながら眺めて楽しんでいただければということになります。

呼びかけに関しては以上です。